

「新聞掲載記事のご紹介／河北新報2016年9月22日」

「シニア情報サービス ケア樹」の取り組みをご紹介いただきました。

2016年(平成28年)

9月22日(木)

河北新報

みやぎ

経済

E かお

介護現場 データで支援

ソフトウエア開発のグッドツリー(仙台市泉区)の主力商品は介護業務支援ソフト「ケア樹^き」。業界初という月額利用無料が特徴で、全国の約800事業所に採用された。

診療報酬明細書の作成などのソフト本体だけでは、他社との差別化が難しいのが業界の現状だ。利用料を無料にした分、データを蓄積したクラウドを活用した周辺アプリを販売。「情報共有や経営分析

グッドツリー社長

西原 翼さん(48)



もできるシニア情報サービスに発展させる」と語る。

人型ロボット「Pepper

r(ペッパー)」との連携ア

プリも開発中で、介護現場の負担軽減を期待する。

創業10年を機に、事業をケ

ア樹中心に再構築した。「中

小はニッチ(隙間)の市場でいかに信頼されるか。選択と集中で次の事業を育てる」。故国中国への展開も描く。

住みやすき、人の良さに引かれ始まった仙台暮らしは20年を過ぎた。「いいものをつくれれば世界に発信できる。第二の故郷、杜の都で良い樹になりたい」。社名の願いだ。

にしはら・つばさ 中国・西安生まれ。中国名は斯李翼。西北工業大卒。94年来日し仙台市のソフトウエア会社に入社。04年に退職し、県の起業家育成講座参加を経て05年にグッドツリー設立。